

コンプレッサー② コンプレッサの吐出圧力を低減して約8%の省エネ！

◆ 製造業(金属製品製造業)の事例

コンプレッサの吐出圧力が必要以上に高くなっている。

吐出圧力を0.7MPaから0.6MPaに低減すると…

(定格出力:3.7kW×2台、稼動:3,254時間/年 現状電力使用量:13,041kWh/年)



コンプレッサ

- ★ 年間 1,043kWh の省エネ！(電力)
- ★ 年間 1.6万円 のコスト削減！
- ★ 投資 0円！



省エネのポイント！

コンプレッサーの吐出圧力を0.7MPaから0.6MPaに0.1MPa下げると、消費電力は8%程度低減します。製品製造に支障のないことを確認しながら、徐々に吐出圧力を下げていくことをお勧めします。

現状の年間電力使用量	13,041kWh/年 (実際の電流計測値等から試算。)
削減効果	1,043kWh/年 = 13,041kWh/年 × 8%
削減額	16,125円/年 = 1,043kWh/年 × 15.46円/kWh
CO ₂ 削減量	0.4tCO ₂ /年 = 1,043kWh/年 × 0.362tCO ₂ /千kWh ÷ 1,000